

岩出市文化協会 会報

平成30年3月31日

第12号

発行／岩出市文化協会
編集／会報編集委員会
事務局／岩出市西野209

ごあいさつ

岩出市文化協会

会長 中芝 正幸



桜の花が咲き始め、暖かい日差しが降り注ぐ季節となりました。文化協会会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶びを申し上げます。

平素は、市行政の各分野に、特に文化活動の振興には格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

毎年秋に開催しております岩出市文化祭では、市民の皆様が熱心に取り組まれてきた作品の展示や芸能発表など、多彩な催しが行われ、文化祭を通じて市民の皆様が文化芸術に触れあい、文化への関心を深めることができました。こ

れもひとえに会員の皆様のご尽力の賜物と感謝しております。

さて、全国的には人口減少が進み、本市においても近い将来、人口減少に転じることが予想されます。そうした中、市では平成29年度を岩出市創生幕開けの年として位置づけ、和歌山県の玄関口として、観光資源を有効に活用しながら、まちづくりを進めるため、平成29年12月24日には、道の駅「ねごろ歴史の丘」がグランドオープンし、本市の観光拠点として市内外に広くPRしているところであります。会員の皆様には、積極的なご協力をよろしく願います。

文化協会の皆様には、岩出市の文化芸術の楽しさや素晴らしさを若い世代につなげ、文化活動を通

して、文化振興の活性化に取り組んでいただけることを願っています。

今後も、「活力あふれるまちふれあいのまち」の実現を目指し、市民の皆様の誰もが気軽に参加でき、楽しめる文化芸術活動の環境を整えてまいりますので、より一層のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、本会が益々充実・発展し、市民の皆様の文化活動の輪がさらに広がることを祈念し、ごあいさつとさせていただきます。



加太吟行

俳句会 味村 万喜子

私達俳句会は毎年初句会の吟行を、初詣でも兼ねて神社仏閣に行く事に行っている。今年には加太淡島神社へ車に分乗し繰り出した。先ず淡島神社へ向かうのが筋だが、駐車場の関係上、灯台へ続く防波堤へ出た。途端に冷たい厳しい風に見舞われたが、見回すと鳥達と太公望で賑わっている、句材が溢れているようにときめいた。空を見上げると遙か高く鵜が渡り、鳴きながら舞い交わす鷗と海猫、波の上では、百合鷗と海鷗が浮かび、少し荒い波乗りを楽しんでいるかの様だ。海鳥だけではなく、棧橋では物思いに更けるかの青鷺に、ころころと

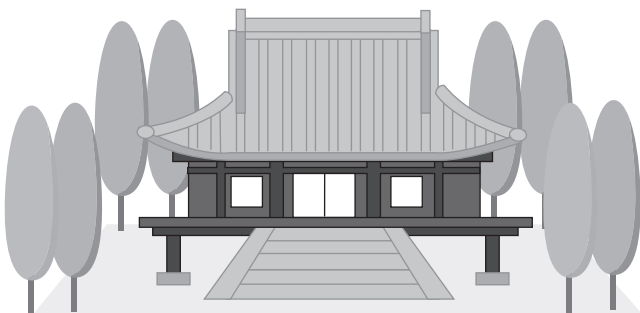
集まって風を楽しんでいる様なふくら雀達。でも一番近く親しげだったのは鳶だった。誰かが名を付けて呼ぶと何度も鳴いて応えていた。心が通じたのだきつと……。

鳥たちに御構い無しと釣糸を垂れる太公望の一人に「釣れますか」と声をかけると「全然。今朝から一匹も釣れへん」と苦笑いに振り向いた。脇の水に漬けた魚籠を覗くと、昨日釣ったと言う小さなメバルが泳いでいた。

防波堤を去り際に、廃コンテナを仮家にした所から演歌が洩れていたのので覗いて見ると、裸電球一つ灯し、初老の男性がカラオケで歌って

いた。防波堤の見張り番だと説明し「一曲歌って行きな、タダだよ」呑気な笑顔で誘ってくれたが、防波堤で時間を多く取ってしまったので、急いで淡島神社に詣出た。

豊富な句材のひと時であったが、さてこの状況下で俳句作りとなると「苦勞」。「俳句は自然に詠めばいい」は深くて頭をかかえる事が多い。でも忙しい日常、車やバイクで走り廻りじっくり五感を研ぎすませ自然の中を歩く事が少ない。句を盛りこむと一つの景を熟視する事が認知症防止に何よりだと何かで読んだ気がする。月に一度、句友に逢える喜びと共に、吟行は至極の一日となって私を豊かにしている様に思う。



人日や
演歌洩れくる

潮番屋
万喜子

花と子ども達

華道クラブ

木村 愛子

「こんにちは」

「おかえり」と子ども達に声を掛けると、ニッコリと「只今」と返ってくる。これは放課後子ども教室華道教室です。この教室は各学校で行っている活動です。

低学年と高学年に別れてする学校又全学年が一緒にする所もある。

出席を取って頂き色々とお世話をしてくださる他団体の方の協力も得て始まります。挨拶を重んじ出来るだけ行儀よくしようね、と約束をします。花の名前、生け方等わかりやすく説明をし、ゆっくりと丁寧なをモットーに講師四

人が心掛けています。

ここで教室での子ども様を紹介します。

子どものつぶやき

綺麗に生け上がった花を見て、男の子「先生今日お父さんとお母さんの結婚記念日よー。だからこの花プレゼントするいいやろう。」

コメント

暖かい家庭が目の前に浮かびそして花は心を優しく暖かくしてくれました。

その後柳の花の稽古の時、柳は水や土の中に入れて置くと根や芽を出す話しをしました。

その後女の子「あの柳を土に埋めておいたら芽が出てきた！」

コメント

花は生けるだけでなく、その花の出生を知り柳が芽を出した事は子どもや私にも大きな喜びを与えてくれました。

ランドセルのほかに袋物を持ち、花を持ち帰る間際、突然「先生いくつ六十歳？八十歳？」びっくりした私に「うちのおじいちゃん位。」とかわいい笑顔を残して挨拶し、帰路につく子ども達を送りつつ、長い間華の道が続けてきて今子ども達とこのような機会に出会えた喜びを感謝している。そしてこれからも色々な花を大切に作る心を持ってもらい、それが友だちや家族を大切に作る心が育ってくれる事を願いつつ…。

伝統文化である華道を愛する今日このごろであります。



とりとめもなく

川柳岩出 山崎 稔

退職後、待望していた山歩きを始めた。近くて手頃なコースのあるげんきの森、紀泉台をはじめ国内外の山歩きを妻と共に楽しんできた。しかし、当然のことながら山歩きしない日がある。市の広報を見て「川柳岩出」に入会した。本来、生真面目であるから、自然を対象とする俳句の方が良いようにも思えたが、人間や政治経済など世間を縦横から取り上げる川柳に興味を持った。入会して10年を越したが、一向新人が入っていない。経験豊かな先輩達は含蓄ある句を多く残しているが、私には上達の気は見られない。定例の句会は原則として月1回であるから、また暇を持って余すことになった。

次に小学校以来最も不得手と自認しているお絵かきに挑戦した。最初下手な方が良いとのこと、これはうつつつけと絵手紙を数年習った。その後は主として風景の絵を描いているが、矢張り下手は何時までも下手である。しかし、一つだけ感得したことがある。大阪万博の当時、岡本太郎が「芸術は爆発だ！」と叫ぶのを聞いて、何てわからぬことを芸術家は言うもんだと思つたのを記憶している。

ところが、どんなささやかなことでも、作句、お絵かきであっても、ものを創造するにはどうしてもエネルギーが不可欠であるのを実感した。心身が少しでも調子が悪いと、やる気が起きないのであ

る。無論、太郎の言う「爆発エネルギー」とは同じ質・レベルではないだろうが。

そうこうしている内に傘寿を越え山歩きも減って来た。

幸い健康には恵まれ、好きな読書が続いている。近年老齡化に関連する本が多いことに驚いている。逆に言えば、老人向けの本が私の目に付いてきているとも言える。老齡化に伴う生活・病氣・死・墓までの一切を対象にして、高齡に達した多くの作家達が本を出している。そうした本を読んでも何か物足りない。それより、戦後物の豊かさを求め成就した日本の現状に愕然とせざるを得ない。例を挙げれば、凶悪な犯罪、多くの自殺者、家族崩壊、格差社会の進行により明るい将来像を持て

ぬ若人の増加である。また、家庭教育から大学の教育研究、近隣の国々との交流などを今後どうすべきかなど、とりとめもなくつらつら、思い巡らす日々である。

岩出市は若い人が多いだろうから、団塊の世代が中心となって文化活動を始めれば、再び活気をもたらしてくれるものと期待している。温暖な気候、豊かな山川の自然、周年届けられる見事な果菜と新鮮な魚に恵まれているこの地を終の地としようと思う。



いっしょに歌いませんか

岩出市コーラスクラブ

福田 恵子

岩出市コーラスクラブは設立三十八周年になります。矢倉先生の指導のもと、いつまでも長く歌えるようにと基礎の呼吸法から始め、発声に力を入れていきます。

そして、より美しいハーモニーで聞く人に歌の思いが届き楽しんでもらえる合唱をめざしています。

コーラス部の活動は和歌山県合唱連盟に参入、「おかあさんコーラス大会」に出場、紀北合唱連盟の合唱祭、岩出市文化協会の文化祭、敬老会で歌います。

歌の好きな方ぜひ入部して下さい。「歌いたいけど声

出ないしむずかしそう」とおっしゃる方がいます。歌う声はおしゃべりと違いつくり声です。いい声で「もしもしどなた様ですか」という声がつくり声で誰でも出せます。

顔の筋肉とはく息でつくります。歌うと顔、のど、肺の筋肉がきたえられます。その声を支えるのは丹田で、歌うとお腹のインナーマッスルがきたえられ、一年たつと必ず声は出ます。

曲を覚え、歌詞を覚える苦労もありますが脳トレに最適です。

趣味を楽しんで健康になれば一石二鳥です。

合唱は一人で歌いません。人と声を合わせることで、お互い助け合い二が三に、三が五に響きが広がります。それが合唱のだいご味です。

練習は火曜日の十時から十二時中央公民館と、午後七時から九時岩出地区公民館です。お勤めされている方歓迎です。

今年初めてミサ曲に取り組んでいます。宗教曲はハーモニーがきれいです。

昨年敬老会では、「星影の小径」「ろくでなし」「愛の讃歌」とお馴染みのシャンソンを歌いました。

いろいろなジャンルに挑戦して楽しんでいます。ぜひいっしょに歌いませんか。



水墨画の魅力について

墨友会 後藤 弘

『墨友会』は西田英雄先生が主宰し、他五名のベテラン講師のご指導を頂きながら活動している。水墨画教室。で。現在、会員は四〇数名で毎月二回（第一・第三日曜日午後）教室で和気あいあいとした雰囲気の中で研修を楽しんでおります。

会員による水墨画展も毎年一回（一〇月）開催し、会員それぞれ個性豊かな水墨画を発表し合って研修の成果を確認し、昨年度ですでに二〇回を数えるまでに至っております。

水墨画の魅力は、描き手が感動した風景や花・植物など、白と黒の世界の中で、墨の濃淡の幅広い表現力を利用し尽くすことと、描き手の意志や思

いなどを絵の中に取り入れることで、幻想的な場面が想像できたり、その絵の持つ動きや音・風・色などを、観る人達に感じさせてくれる不思議な力があるのではないのでしょうか……

絵の心得がなくても、基本である墨の調墨（淡墨・中墨・濃墨）と筆法（筆の扱い方）を学べば、どなたでも、水墨画の魅力に引き込まれるものと思います。興味をお持ちの方は、是非一度教室をのぞいて見て頂き、水墨画の醍醐味に触れてみては如何でしょうか。会員一同皆様のご加入をお待ちしております。

舞踊に携わつての私達

岩出舞踊つどいの会

石田 洋子

皆さんこんにちは

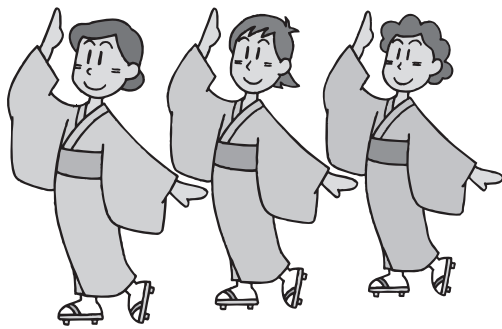
月日の経つのが早く平成十九年より加入させて頂き、お世話になっていきます。年齢のせいもあるのかアツという間に一年一年が過ぎ去って行く昨今……

私達は週に一回お稽古に励んでいます。お稽古の motto は「楽しく和気あいあいそして且つお互いを励まし合いながら」とし頑張っています。その積み重ねた結果を、少しでも多くの皆さんに観て頂き喜んで頂ければと、毎年春小規模な会ですが（チャリティー）開催させて頂いています。又岩出市内高齢者福祉

施設への慰問の方も定期的に行かして頂いています。慰問時には利用者の皆さんが、私達が踊り終えた時、涙を浮かべて喜んで下さり、帰り際には「又来てね又来てね」としっかりと手を握られ、言葉にならない感動と励みになります。この時程舞踊に携わっていて本当に良かったねと皆で喜び合います。又秋の文化祭時には芸能の部の方での出演等もありそれぞれの目標に向かってみんな一丸となってお稽古に携わっています。そしてお稽古とは異なりますが毎年、後半に企画して下さっている秋の親睦小旅行、大変皆さんと

楽しみにしています。その日だけはお稽古の事も忘れ本当に楽しいひと時をみなさんと一緒に過ごさせて頂いています。

最後になりますが、まだまだ昨今暗い話題やニュースばかり：少しでも私達の踊りが皆さんの心の潤いになればと、これからもみんなで心をひとつに、お稽古にがんばっていきま〜す。



踊る喜び

岩出舞踊クラブ

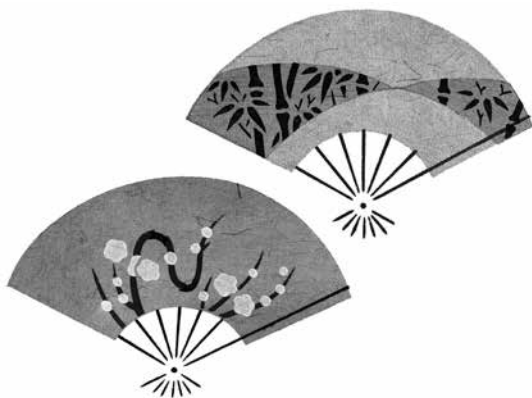
城野 幸代

私達、岩出舞踊クラブのメンバーは少人数ながら、先生の熱心な御指導の元、幅広い年代の会員で日々練習に頑張っております。舞踊はゆっくりとした動作が多くあり、有酸素運動として、心地よい汗も出て、無理がありません。又、振付けを覚えるのに頭の体操になり又、高齢者社会を向かえ、それを活かして、施設や、各方面へボランティア活動にも参加したり、その中で色んな人との出会いがあり、交流の場となっております。喜びや感動を得られたりします。それも楽しみの一つです。外観的には着物を着

る機会も多くなり出かける場所も増え行動範囲も広がります。難しく考えずに、まず体験する事から始めてみるも良いかと思います。おけいこの合間の一時もお茶などいただきながら、世間話をしたり、和気あいあいと時間を楽しんでおります。新舞踊は、とっつきやすく、カラオケを歌う様な感覚で、今度は身体を使って表現してみませんか。踊る人も観る人も、教える人も、習う人も一緒に楽しく共有出来ると思います。新舞踊は、歌謡曲から演歌、民謡と又、ポップスの曲に乗せての踊りは、ダンスをしている様

な気分です、自然と身体が動きます。ストレス発散にもなります。踊る事によって、立ち居振る舞いが身に付き、その人の内面が映され、所作も「素敵だなあ」と目を引く存在になれるかも：

おけいこ日は毎土曜日、午後一時から五時まで、根来公民館でやっております。男女問わず、メンバー一同心よりお待ちしております。



高齢の方々と楽しいひととき

朗読グループ 岩出やよい会 倉田 光子

こんにちは、岩出やよい会です。私達は特養老人福祉施設「岩出憩い園」を毎月一回訪問しています。それまでは読みかかせは子どもが中心でしたが平成25年の春、「岩出憩い園」から依頼を受け、月一回訪問させて頂く事になりました。ホームの事務長さんとお話し合い、お互いに希望や要望を出し合いました。

訪問の日には談話室で皆さんイスや車イスに座って待っていて下さいます。私達は四人から五人で訪れ、絵本、紙芝居、昔話の語り、その後皆で歌を歌います。絵本選びは難しく、「見えにくい、聞こえない」と言われる事もあり、それからは絵のはっきりした本、なるべく大きな絵の本を

選ぶように心掛けています。

ユーモアのある物が好まれます。それと絵本といっても余り幼稚なものでは避けるようにしています。途中で草津温泉のメロディに希望の温泉の替え歌を作り、皆で歌いながら簡単な体操をします。最後に懐メロや唱歌を皆で歌います。歌が大好きな方が多く、楽しく大きな声で歌って頂き昔を思い出して涙を流される方もいらっしやいます。すぐに一時間が経ってしまい、「また来月」と言う「待っているよ」の声。手を振りハイタッチまでして下さる方もあります。私達も楽しい時間を過ごさせて頂き、また頑張っって笑顔でこたえていきたいと思っっています。

舞踊

「花の会」はじめました

花の会 藤井 由子

平素は、お世話になりありがとうございます。新舞踊花の会として活動をさせて頂いております。

毎月第2第4の土曜日午後6時から根来地区公民館で稽古をしております。

昨年は、岩出文化協会のクラブ活動で初めて文化祭へ参加させて頂き、理事長及びクラブの御先輩方々の御指導のもとで、無事に不安なく発表させて頂き厚くお礼申し上げます。

花の会の活動と致しましては、病院や老人ホーム、デイサービスなどにボランティアで訪問し舞踊を踊らせて頂いたりチャリティの文化祭へ参加させて頂いております。

21才の若い指導者のもと活

気があり常にお稽古では、楽しく笑いがたえないという状況です。

年代は、学生さんからお勤めの方々、小さいお子さんがおられる方、お孫さんがたくさんおられる方など様々です。みなさん共通点は、着物を着ることと、踊ることが好きだということです。

健康のため、ご趣味、自分磨き女子力アップ…皆さんに合わせてお稽古をしております。初めての方、老若男女問わず、楽しくをモットーに、一緒に踊ってみませんか。少し興味があれば、一歩踏み出して、まずは見学に足を運んでみて下さい。

俳句会 作品

一月作品にて(各自選)

初詣外海荒れし加太に来て 江川ちづ代

糸切れて風を捉らえて凧が飛ぶ 木村 愛子

初荷積み砲台島へ水脈真白 熊代 英子

日が暮れて凧上ぐ子呼ぶ母の声 七条 志帆

名残りの空鴉一羽が旋回す 寺西 敦子

初鳴きや独りぼっちのティータイム 道井 要子

汽笛鳴く紀淡海峡初霞 林 恭子

風あらぶ加太を巡りて初句会 樋口 裕生

春耕のトラクターいま日矢の中 藤井三枝子

枯蓮のへの字への字や池静か 藤田 久子

それぞれの波を選るかに百合鷗 味村万喜子

百越えの人生設計初稽古 藪田 佳津

初晴や太郎と呼ばば鳶応へ 阪口三重子

川柳 岩出

風を避け時代の波に乗り遅れ 小倉 アサ

花びらの数だけ苦勞した桜 湯峯 保子

幸せを願って生きる老夫婦 福田 斌

荒波に耐えて揺るがぬ防波堤 湯川 夕陽

スリッパを新しくして気分変え 小谷 啓

我が歳に新車買うかと聞いてみる 福田 武幸

陽は西に変わりもなく今日を謝す 田村 政治

料理法添えて野菜をさし上げる 村中 悦男

惜しまれるように散りたい時は春 山崎 稔



私たちのふる里に古くから
唄い継がれてきた根来の子守
唄があります。

この子守唄を後世まで唄いつづけてほしいと言う願いを込めて五十二年前当時の婦人会の方々が会を結成されました。

現在の保存会の礎であります。和歌山市民会館で行われた郷土芸能大会に参加し県民文化会館では民俗芸能大会にも発表されました。

二十六年前には根来の子守唄保存会が発足し全国子守唄

唄い継がれて半世紀

根来の子守唄保存会

梶本 洋子



サミットにも参加することが出来ました。郷土の文化を現在に伝える伝統芸能として広

くの方々に知っていたんだき口ずさきたく思います。先人達の思いを胸に私達は根来の子守唄の普及に努力して行きます。



文協詠草

岩出短歌会

代掻きをせむと水口あけ放つ勢ふ水の田を浸しゆく

赤井 紀子

同窓の友に会い来しこの駅に荒城の月今も流るる

磯辺 昭子

吊されし鱒の干物の眼に映る海の蒼さを売る女の声

藤田 久子

老いてなほ朝々に掃く家の巡りスクールゾーンの聖なる小道

岩西 起佐子

嫺やかな曲線嫌う男にて雪柳の枝楽しげに剪る

上岡 洋子

故里は春潮の頃ちちははの墓参を欠かす幾年の罪

斯波 美和子

命ある限り戦死のわが父を記憶たぐりて詠いつづけん

寺西 敦子

父の日に料理の好きなわれのため娘がくれしこの調味料

宮本 隆夫

久々の雨に水浴びする小鳥飛び跳ね踊る屋根のステージ

山塚 三恵

春空へ靴もろともに蹴り上げて三歳の子のサッカーデビュー

藤井 三枝子

ガラス越しの朝日こんなに明るかり母の日もある五月来たりぬ

赤井 順子

幾重にも山削りゆく採石場太古の地層ダンプの運ぶ

明治 むつみ

歌を作ってみませんか

岩出短歌会 藤井 三枝子

短歌を始めて八年、以前は大して気にも留めなかった、日々変わりゆく日の光、空の色、風の音、西空の仄かな月、水の音、鳥の声すべてが新鮮に感じられ、新しい発見にワクワクしています。

普段の生活の中のちよつとした出来事、家族のこと、友人のこと、仕事のこと、愛犬のこと等すべてが歌の題材です。

その心の動きを三十一文字に表せたときの喜びは、格別のものです。

名歌を詠むのは、楽しく、すてきなことです。が、稚拙であつても自分で詠んだ歌は、いとおしく、いつも心のどこかにそつと仕舞っています。そして時々取り出しては、我な

時には苦しいときもありますが、それ以上の喜びが歌にはあります。

岩出短歌会には入会間もない方、五十年に渡り作り続けてこられた方と、さまざまですが皆さん年齢には関係なく、とても瑞々しい感性を持ち、生き生きと日々を過ごされています。

今岩出短歌会では、老若男女を問わず、新入会員をお待ちしています。

ご一緒に 五七五七七 歌を作ってみませんか。

満ち潮に後ずさりしつ

幼児は石投げやめぬ夕焼けの浜
歌詠むも苺作るも原点到

戻りて今年の秋を始めん
カラフルな杖つく友の徐々に増え

戦中派いま青春謳歌
新聞は投書の棚から先に読む

庶民の動き手に取りて見ゆ
畑仕事終へて野の花摘み帰る

秋の入り日に一礼をして

以上会員の歌

編集後記

暖かい春の空気が頬をなで、花の香りあふれる季節となりました。今回も皆様のご協力のもと、「文化協会会報第12号」を発行することができました。

御寄稿いただきました皆様方には厚くお礼申し上げます。

今後も文化芸術を愛し、豊かな余暇を楽しく送っていただけますよう、会員の方々の更なる活躍を祈念いたします。

なお、一覧表の通り各種のクラブ活動が行われています。多くの方々の入会をお待ちしています。

編集委員会

文化協会各クラブ活動一覽表

(お問合せ先) 岩出市教育委員会 生涯学習課 電話 62 - 2141 (内線 285・283)

クラブ名	活動日時等	主な活動場所
陶芸クラブ	毎日 午後1:00～6:00 (但し水・木曜日除く)	岩出市陶芸館
俳画クラブ	毎月第2・第4土曜日 午後1:00～5:00	岩出地区公民館
岩出写友会	例会:毎月第2土曜日 午後6:30～9:00 撮影会:第3日曜日・祝祭日	岩出地区公民館
岩出書道クラブ	火曜日(月3回) 午後1:00～4:00	岩出地区公民館
洋画サークルi	毎月第1・第4日曜日 午後1:30～4:30	紀泉台地区公民館
墨友会	毎月第1・第3日曜日 午後1:30～3:30	上岩出地区公民館
絵手紙愛好クラブ	毎月第1・第3火曜日 午前10:00～12:00 (岩出) 毎月第1・第3火曜日 午後1:30～3:30 (根来) 毎月第1・第3水曜日 午後1:00～3:00 (上岩出) 毎月第2・第4火曜日 午後1:30～3:30 (船山)	上岩出・根来・岩出 船山地区公民館
アートフラワークラブ	毎月第4月曜日 午後1:00～5:00 (根来) 毎月1回水曜日(第1は除く) 午後1:00～5:00 (山崎)	根来・山崎 地区公民館
岩出おし花クラブ	毎月第2水曜日 午後1:30～3:30	上岩出地区公民館
着付クラブ	①毎月第1・第3月曜日 ②第2・第4月曜日 午後1:00～3:00	上岩出地区公民館
アム・アムクラブ	手編み:毎月第2・第4金曜日 午後1:00～4:00 (上岩出) 機械編み:毎月第1・第3金曜日 午後1:00～4:00 (上岩出) 毎月第2・第4水曜日 午後1:30～4:30 (根来) 毎月第2・第4月曜日 午後1:00～4:00 (紀泉台)	上岩出・根来・紀泉台 地区公民館
和裁クラブ	毎週火・水曜日 午後1:00～5:00	上岩出地区公民館
岩出市コーラスクラブ(昼)	毎週火曜日 午前10:00～正午	中央公民館
岩出市コーラスクラブ(夜)	毎週火曜日 午後7:00～9:00	岩出地区公民館
青春カラオケクラブ	毎月第1・第3月曜日 午後6:30～9:00	山崎地区公民館
詩舞クラブ	毎月第1・第2・第3・第4土曜日 午後1:30～5:00	山崎地区公民館
岩出大正琴クラブ	紀泉台すみれ:毎月第2・第4金曜日 午後1:00～ 岩出カトレアサークル:毎月第2・第4月曜日 午後1:00～ 山崎あじさい:毎月第1・第3土曜日 午後1:00～	各地区公民館
ギタークラブ	日曜日 午後6:00～9:00	紀泉台地区公民館
根来の子守唄保存会	毎月第2金曜日 午後7:00～9:00	根来地区公民館
岩出市民舞クラブ	毎月第1・第3水曜日 午後1:00～5:00	岩出地区公民館
新舞踊クラブ	毎月火曜日 午後7:00～9:00 月曜日(月2回)・金曜日(月3回) 午後1:00～5:00	上岩出地区公民館 他
岩出舞踊クラブ	月4回 午後1:00～5:00 午後6:00～9:00	各地区公民館
こすずめの会	毎週金曜日 午後7:30～10:00	岡田集会所
岩出吟詩	毎月第1・第3月曜日 午後1:30～3:30	上岩出地区公民館
岩出市カラオケ愛好会	毎月第2・第4日曜日 午後6:00～9:00	根来地区公民館
紀泉台民踊サークル	毎月第1・第2・第4水曜日 午後1:30～3:30	紀泉台地区公民館
根来大正琴クラブ	毎月第1・第3金曜日 午後1:00～3:00	根来地区公民館
岩出甚句保存会	第2・第3金曜日 午後7:00～9:00	岩出地区公民館
山崎民踊サークル	毎月第1・第3日曜日 午後1:30～3:30	山崎地区公民館
岩出舞踊つどいの会	随時日曜日 午後2:00～4:00 随時祝日 午後1:10～3:30	総合体育館・いわで御殿 他
岩出やよい会	毎月第1・第2・第4火曜日、第2・第3・第4水曜日、第2土曜日、 第3・第4日曜日 午後1:00～ 最終週の金曜日・土曜日 終日活動	岩出図書館・ iiセンター・ 民俗資料館
岩出第九合唱団	4～8月 金曜日(月2回) 午後7:00～9:00 9～2月 金曜日(月4回) 午後7:00～9:00	紀泉台地区公民館 iiセンター 他
花の会	毎月第2・第4土曜日 午後6:00～8:30	根来地区公民館
文協俳句会	毎月第3土曜日 午後1:00～4:00	岩出地区公民館
川柳岩出	毎月第2土曜日 午後1:00～3:30	根来地区公民館
岩出短歌会	毎月第3日曜日 午後1:00～4:30	岩出地区公民館
茶道クラブ	文化祭茶席コーナー	各場所
華道クラブ	岩出駅・郵便局・市役所(插花)	各場所
岩出盆栽会	不定期	総合体育館 他
岩出市囲碁同好会	毎月第2・第4日曜日 午後1:00～5:00	岩出地区公民館
岩出将棋クラブ	毎週火・水・土・日曜日 午後1:00～5:00	山崎地区公民館
岩出市郷土史研究会	毎月第2木曜日 午後1:30～3:30	民俗資料館 他
根来会	土曜日又は日曜日(不定期)	根来地区公民館 他

※活動日時・場所等に変更がある場合があります。平成30年3月31日現在